

2013.3.15

こんちわ～ると

No. 45

半田国際交流協会だより



1月27日 第1回「新美南吉英訳絵本・英語朗読コンテスト」開催



▲優秀賞8名と特別奨励賞4名の皆さん



主催:半田国際交流協会

後援:半田市・半田市教育委員会・新美南吉生誕100年記念事業実行委員会

協賛:国際ソロプチミスト半田

次代を担う子供たちが、一層英語への興味を深め、また新美南吉文学を世界の人々に紹介するきっかけとなることを期待し、半田国際交流協会では、「新美南吉英訳絵本・英語朗読コンテスト」を1月27日に開催しました。半田市在住・在校の小中学生から定員を超える応募があり、最終的に小学1年生～中学2年生までの計59名(小学生48名、中学生11名)が参加しました。学年ごとに優秀賞1名ずつ計8名、奨励賞計14名(特別奨励賞4名含む)の生徒が選ばれました。

【優秀賞】

榎原汐音(宮池小1)・富永すずな(花園小2)・山本流生(半田小3)・
大平倅己(雁宿小4)・佐藤徹音(宮池小5)・加藤瑠菜(成岩小6)・
稻垣 海(成岩中1)・松本英李(成岩中2)

【特別奨励賞】

半田市長奨励賞 — 秋山裕香(亀崎中2)

半田市教育長奨励賞 — 富永ひまり(花園小4)

新美南吉記念館館長奨励賞 — 武市紫音(花園小3)

半田国際交流協会会長奨励賞 — 石川明日翔(乙川東小5)

【奨励賞】

金子ここは(乙川東小1)・榎原三結(花園小1)・尾崎智志(岩滑小2)・
杉浦あやの(乙川小2)・金子勇碧(乙川東小3)・新海眞子(岩滑小4)・
石川大祐(横川小5)・田中楓子(横川小5)・森下翔伍(乙川小6)・
神谷真莉(成岩中2)



【感想】

「感情を込めて大きな声で読むように
気をつけました。」
「ちょっとはずかしかった。」



【作品別朗読者数】

「ごんぎつね」	12名
「天国」	12名
「でんでんむしのかなしみ」	12名
「手ぶくろを買いに」	10名
「赤いろうそく」	7名
「木の祭り」	4名
「おじいさんのランプ」	1名
「子どものすきな神様」	1名

ホーランド萬里子 審査委員長からのコメント

“人前で声を出すということは大変なことですが、皆さん立派にやれました。文を解釈して、感情を込めて自分の声で表現することが大切です。”

第2回朗読コンテストは、2014年2月2日(日)に開催する予定です。

半田市の姉妹都市

ってこんなとこ

ミッドランド市訪問記



アメリカ合衆国ミシガン州

★ミシガン州ミッドランド市
1981年半田市と姉妹都市提携締結
人口:約4万2千人

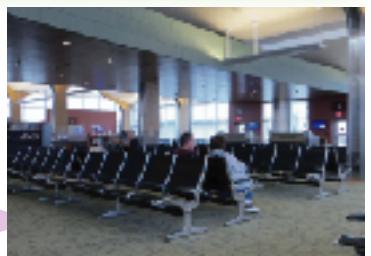
こんにちは、半田国際交流協会の広報・IT委員長をしている足立です。1月12日から31日まで出張で、半田市と姉妹都市であるミッドランド市の隣のサギノー市に行ってきました。当然週末をはさみますので、昨年の山車祭りに来られたミッドランド市の市長さんたちとの再会や、姉妹都市委員会の方たちともお会いすることができ、(つらい英語での仕事を除けば)非常に充実した旅でしたので報告したいと思います。

アメリカ・ミッドランド市に本社を持つダウ・ケミカル社が半田市に工場を建設することをきっかけに、1981年に半田市と姉妹都市関係を結ぶことになりました。私は現在、その衣浦工場に勤務しています。

ミッドランドは今回で4回目ですが、初めての寒い時期での訪問です。スーツケースは、大量の防寒グッズ、さらに市長さんたちへのお土産(日本のカレンダーやヘビの干支の置物など)が3分の1を占め、重さ22キロ。出発して17時間後、やっとサギノー空港に到着。



昨年10月に新しくなったサギノー空港のロビー ▶



▲毎日仕事をしていた建物。雪はこの程度しか積もりませんでしたが、最低気温が-17℃でした。

外に出るとやはり寒い！滞在中の最低気温はマイナス17℃でした。愛知県の気候しか知らない私に耐えられるだろうか、との思いから始まった2週間半です。

土曜日に到着して翌日の日曜日は、こちらに住んでいる韓国人の友人に近くのアウトレットモールに連れて行ってもらいました。CoachやTommy Hilfigerなどのブランド店が並びます。50%以上の値引きで、今回の出張に中国から来た同僚の一人はCoachのバッグを39個買っていたそうです。

月曜日から仕事。会場にはアジア各国のダウ・ケミカルから約200名が集まり、総勢500名を超える会議に出席しました。



▲ランチ。毎日ブッフェ～。日替わりでいろいろ食べました。
デザートも、もちろん…

ランチは毎日ブッフェ形式で、もちろん甘~いデザート付き食べ放題。一方、朝食はホテルでコーヒーとパンとソーセージの簡単なものでした。

夜は、ほぼ毎日アメリカンフード(正確に言うとアメリカンフードというものは存在しないですが、アメリカの人が食べる食事ということでしょう)。数少ない日本食レストランに行きましたが、まずい！料理人は日本人ではありません。やはりアメリカに来たら典型的なアメリカンフードが一番ですね。何回ステーキを食べたことか。



▲ミッドランドのダウンタウン



▲ミッドランド市内にあるTridgeとよばれる橋。
3つの橋が1カ所につながっています。



▲アメリカンステーキ！

20日の日曜日には、山車祭りに来られたMaureen市長さん、市議会議員Tomさん、姉妹都市委員Lizさんとの再会です。お昼過ぎにTomさんがホテルまで迎えに来てくれました。

ホテルからミッドランドまで、車で約30分。最初に図書館へ。アルバムや半田市からの贈呈品が展示されています。続いて、お隣の博物館へ。ミッドランドの大昔からの歴史、現代までをたどっていくことができます。



▲大昔、マンモスが住んでいたそうです。



▲現代化学ゾーン

そして、Tomさんの自宅で地下室にあるご自慢のオーディオセットを見せていただいた後(それは豪華なシステムでした)、市長さんのお宅で、ご主人が何日もかけて作ったスペアリブ(アメリカでは、ご主人がメイン料理を作ることが多いらしいです)と市長さん自身が作ったクリームたっぷりのケーキを堪能しました。



▲世界最大のクリスマスショップ(ブローナーズクリスマスワンダーランド)の中、広すぎです。



▲雪祭りの様子。すごい人でした。

無事仕事も終わり、お土産を買い(帰路のスーツケースの重さは25キロ!)日本へ戻りました。以上が今回の私のミッドランド訪問記です。

最後に、非常に残念なことですが、ダウ・ケミカルの衣浦工場が本年度で閉鎖されることとなりました。しかしながら、半田市とミッドランド市は姉妹都市の関係を今後も継続していくと聞きました。これまで築き上げられた友好関係が両市の間で続いていくことを願い、私個人としてもできる限りお手伝いしていきたいと思います。

広報・IT委員長 足立 岳人



▲ミッドランドの姉妹都市委員会メンバーの方たちと

募集!

ミッドランド交換生3名来半 7/22~8/11

受入ホストファミリー
9家庭を募集します

それぞれの生徒が1週間ずつ3家庭にホームステイします。
詳しくは半田国際交流協会までお問い合わせください。

半田国際交流協会 TEL:0569-26-1929

こんにちわ～るど

No.45

3月3日 第9回
インターナショナル
ポトラックパーティ

3月3日、恒例の「インターナショナル・ポトラックパーティ」が開催されました。中国、ベトナム、カンボジア、フィリピン、サモア、ネパール、ペルー、そして日本の計80名(外国人32名、日本人48名)が、各国の料理を囲みながら、ゲームやクイズ、歌などを通して交流を深めました。

▲カンボジア名物の
かぼちゃプリン

▲ネパールのカレー、
辛いけどおいしい

▲お琴体験



▲ひな祭りにちなんで、
ひなあられつかみ競争



▲たこ飯おにぎり



楽しかった～♪



▲ペルーのクッキー
「アルファホール」



▲ベトナムの揚げ春巻きとおもち



▲中国の干豆腐。香菜やきゅうりを
巻いて食べます



半田国際交流協会のHPアドレスが引っ越します。

旧 <http://www.handakokusai.ecnet.jp> → <http://www.handakokusai.aichi.jp>

お し か な

半田国際交流協会総会のご案内

日 時：平成25年4月17日（水）

18:00～

場 所：半田市福祉文化会館内（雁宿ホール）

2階 第3会議室

詳細は、半田国際交流協会事務局まで

半田国際交流協会にご入会ください！

年会費 個人会員 2,000円

団体会員 10,000円

法人会員(1口 5,000円)

・従業員数 1名～29名 1口以上

・従業員数 30名～49名 2口以上

・従業員数 50名～ 4口以上

申込先：半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)

TEL:0569-26-1929 FAX:0569-26-1992

E-mail:hia@poplar.ocn.ne.jp

HP:<http://www.handakokusai.aichi.jp>

会員募集

日本語教室「さくら」開催中 無料

日 時：毎週日曜日 10:00～12:00

場 所：半田市福祉文化会館内（雁宿ホール）

対 象：大人の外国人

講 師：日本語ボランティアにより、個別または
レベル別にグループ指導を行います。

日本語教室「うさぎ」開催中 無料

日 時：毎週日曜日 10:00～12:00

場 所：半田市福祉文化会館内（雁宿ホール）

対 象：5歳から中学生までの外国人

講 師：日本語ボランティアにより、個別または
レベル別にグループ指導を行います。

いつからでも受講できます！



ボランティアも随時募集中です！



発行 / 半田国際交流協会 半田市雁宿町1-22-1

TEL:0569-26-1929 FAX:0569-26-1992